

令和8年 **2**月の大阪森林便り



2月の木の話 **家の土台に使用される木材**

*土台は柱からの荷重を基礎に伝える役割を果たしていて、住宅全体の重さが集まってかかります。

*土台は地面に近く湿度が高いため、腐りにくく、シロアリによる食害を受けにくい材料であることも重要です。

*土台に用いる木材としては、強度が高く耐朽性の高いヒノキやヒバの心材などが主に用いられます。

*ヒノキの心材は赤みがかっていて、赤みの外側の白い部分（辺材）よりも腐りにくく、シロアリなどの虫も入りにくくとされています。

(木材利用システム研究会 木力検定委員会 木力検定 木を学ぶ 100 問より抜粋引用)



国産合板在庫 **11 月末 0.3%増** 問屋向け出荷鈍る

*国産針葉樹合板の 2025 年 11 月末の在庫量は、前月比 0.3%増の 184, 121M3。

*3 か月ぶりに増加。

*出荷量は 8.8%減の 210, 609M3。

*生産量は 5.6%減の 209, 720M3。

(2026 年 1 月 17 日 日本経済新聞記事より抜粋・引用)

